

問1 かつて行われていた「物物交換」と比較したとき、社会に貨幣が普及したことで得られた経済的な利点として、適切な説明はどれですか。

(2023年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. すべての商品の価値が貨幣の素材（金属など）の重さだけで決まるようになり、価格変動がなくなった。 | 2. 貨幣があれば労働をする必要がなくなり、社会全体の生産性が飛躍的に向上した。 | 3. 自分の欲しいものと相手の欲しいものが一致しなくても、貨幣を介することで取引が可能になった。 | 4. 貨幣自体が食べ物や衣服のように生活に直接役立つため、交換しなくても豊かになれるようになった。 |
|--|--|--|---|

問2 家計などの余剰資金を銀行が預かり、それを企業などの資金不足の主体に貸し出す「間接金融」の仕組みにおいて、銀行が預金利率を貸し出し利率よりも低く設定している理由として、最もふさわしい背景はどれですか。

(2015年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 日本銀行による金融政策により、すべての銀行の預金利率を貸し出し利率より下げることが法律で強制されているため。 | 2. 不景気の際に、企業が資金を借りやすくするために、預金者から徴収した手数料を利子補填に回しているため。 | 3. 預金者への利子支払いを抑え、貸し出しによる利息収入との差額を銀行の運営費用や利益に充てるため。 | 4. 預金者が銀行に資金を預けること自体が投資であり、元本保証の対価として利子を低く抑える契約が一般的だから。 |
|---|---|--|---|

問3 2024年度から導入された新しい一万円札のデザインにおいて、肖像として描かれている人物は誰ですか。この人物は、第一国立銀行の設立に関わったことなどから「日本資本主義の父」と呼ばれています。

(2020年 鳥根県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 津田梅子 | 2. 渋沢栄一 | 3. 福沢諭吉 | 4. 北里柴三郎 |
|---------|---------|---------|----------|

問4 不景気の際に、日本銀行が景気を刺激して回復を図るために行う「公開市場操作」について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせを選びなさい。「日本銀行が民間の銀行から国債を（①）ことで、市場に流通する通貨量を増やし、金利を下げて企業が資金を借りやすくする。この操作を（②）という。」

(2019年 鳥取県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------|---------------------|------------------------|------------------------|
| 1. ①：買い入れ
②：買いオペレーション | 2. ①：売却
②：公定歩合操作 | 3. ①：買い入れ
②：預金準備率操作 | 4. ①：売却
②：売りオペレーション |
|--------------------------|---------------------|------------------------|------------------------|

問5 日本銀行が公開市場操作によって民間銀行から国債を買い取り、市場に流通する通貨量を「増やす」操作を行った場合、その後の金利の変化と経済への影響について説明したもののとして、最も適切なものはどれですか。

(2024年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 利率（金利）が上がり、企業の設備投資や個人の消費が促される。 | 2. 利率（金利）が下がり、企業の設備投資や個人の消費が促される。 | 3. 利率（金利）が下がり、企業の設備投資や個人の消費が抑制される。 | 4. 利率（金利）が上がり、企業の設備投資や個人の消費が抑制される。 |
|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|

問6 景気が後退している不景気の際、政府が実施する財政政策と、日本銀行が実施する金融政策の組み合わせとして最も適切な説明はどれですか。

(2024年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 政府が公共投資を増やして仕事や需要を創出し、日本銀行が民間銀行から国債を買い取ることで市場の通貨量を増やす。 | 2. 政府が公共投資を増やして雇用を安定させ、日本銀行が民間銀行に国債を売却することで金利の上昇を促す。 | 3. 政府が所得税や消費税の増税を行って消費を抑制し、日本銀行が民間銀行から国債を買い取ることで市場の通貨量を増やす。 | 4. 政府が公共投資を減らして財政支出を抑え、日本銀行が民間銀行に国債を売却することで市場の通貨量を減らす。 |
|---|--|---|--|

問7 不況の際、日本銀行が国債の買入れを行う理由として、最も適切なものはどれですか。

(2025年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 市中に出回る通貨量を増やし、企業や個人が資金を借りやすくして経済活動を活発にするため。 | 2. 政府の税収を増加させ、公共事業に使うための資金を直接調達するため。 | 3. 政府に代わって減税を実施し、個人の消費支出を直接増やすため。 | 4. 市中から通貨を回収して金利を上げ、行き過ぎた景気の加熱を抑えるため。 |
|--|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|

問8 現代の経済において「直接金融」が重視される背景として、その仕組みの性質を説明したもののとして最も適切なものはどれですか。

(2022年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 日本銀行が景気調整のために、市中の金融機関に対して資金を貸し出す際の金利を操作する仕組みであること。 | 2. 企業が返済不要な資金を銀行から無利子で借り入れることで、経営の安定を図る仕組みであること。 | 3. 銀行が倒産した場合でも、預金保険機構によって一定額の資金が確実に保護される仕組みであること。 | 4. 投資家が企業の将来性や事業内容を直接判断し、自己責任でリスクを取って資金を供給する仕組みであること。 |
|---|--|---|---|

問9 日本において、紙幣の発行や一般の銀行への資金の貸し出しを行うほか、政府の資金の出し入れを行う「政府の銀行」としての役割を持つ金融機関はどれか。

(2018年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|-------------|---------|---------|
| 1. 市中銀行 | 2. 日本政策金融公庫 | 3. 日本銀行 | 4. 世界銀行 |
|---------|-------------|---------|---------|

問10 日本銀行が紙幣（日本銀行券）を独占的に発行する役割を、何と呼びますか。最も適切なものを1つ選びなさい。

(2025年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|----------|----------|
| 1. 市中銀行 | 2. 発券銀行 | 3. 政府の銀行 | 4. 銀行の銀行 |
|---------|---------|----------|----------|

問11 日本銀行が買いオペレーションを実施した際、市場における資金の流れや経済への影響として正しいものはどれですか。

(2024年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 日本銀行が公共料金の価格を直接操作することで、消費者の購買力を高め、デフレを解消する。 | 2. 政府が所得税や消費税を増税することで、市場の通貨量を減らし、景気の過熱を抑制する。 | 3. 日本銀行から民間金融機関に資金が供給されることで、市場の通貨量が増え、金利が下がる。 | 4. 日本銀行が民間金融機関に国債を売却することで、市場の通貨を回収し、物価の上昇を抑える。 |
|--|--|---|--|

問12 日本の中央銀行である日本銀行が、一般の銀行に対して資金を貸し付けたり預金を受け入れたりする役割を指す言葉として、最も適切なものを選びなさい。

(2020年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|----------|----------|
| 1. 発券銀行 | 2. 市中銀行 | 3. 銀行の銀行 | 4. 政府の銀行 |
|---------|---------|----------|----------|

問13 銀行などの金融機関に自分のお金を預け入れた際、その対価として預金者が金融機関から受け取ることができる報酬を何といいますか。

(2016年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 1. 為替 | 2. 配当 | 3. 売却益 | 4. 利子 |
|-------|-------|--------|-------|

問14 企業や家計が銀行などの金融機関から資金を借り入れた際、借りた金額である「元金」の返済に加えて、資金を利用した対価として支払わなければならないものを何といいますか。

(2020年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 配当 | 2. 税金 | 3. 利子 | 4. 賃金 |
|-------|-------|-------|-------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 自分の欲しいものと相手の欲しいものが一致しなくても、貨幣を介することで取引が可能になった。	物物交換では「自分が持っているもの」と「相手が欲しいがっているもの」が完全に一致しなければ取引が成立しませんでした。しかし、貨幣が交換手段として機能することで、いったん商品を経手して貨幣に換え、その貨幣を用いて別の場所や時間で自分が必要なものを手に入れることができるようになりました。このように、貨幣は交換の不一致を解消し、取引を円滑にする背景を持っています。
問2	答え 3 預金者への利子支払いを抑え、貸し出しによる利息収入との差額を銀行の運営費用や利益に充てるため。	銀行は金融仲介機関として、多くの預金者から小口の資金を集め、それをまとめて企業などに大口で貸し出します。銀行が健全に経営を続け、店舗の維持や従業員の給与、システムの管理を行うためには、収益を上げる必要があります。貸し出した際の利息収入が、預金者に支払う利息を上回るように設定することで、その差額が銀行の経費や利益を支える原資となります。
問3	答え 2 渋沢栄一	2024年度に刷新された日本銀行券の一万円札には、渋沢栄一の肖像が採用されました。渋沢栄一は明治時代から大正時代にかけて、日本初の銀行である第一国立銀行の設立を主導し、500以上の企業の創設に関わった実業家です。紙幣の刷新は、偽造防止技術の向上などを目的に定期的に行われています。
問4	答え 1 ①：買い入れ ②：買いオペレーション	日本銀行が市場の通貨量を調節する政策を公開市場操作といいます。景気が悪いときには、日本銀行が銀行の持つ国債を買い取ることで、その代金が民間銀行へと渡り、世の中に出回る通貨（マネーストック）が増加します。これにより、資金の供給が需要を上回って金利が低下し、企業が設備投資などのための資金を借りやすくなることで景気を刺激します。
問5	答え 2 利子率（金利）が下がり、企業の設備投資や個人の消費が促される。	市場に流通する通貨の量が増えると、お金の希少価値が下がるため、銀行が資金を貸し出す際の利子率（金利）は低下します。金利が下がれば、企業は事業拡大のための資金を借りやすくなり、個人もローンを組みやすくなるため、社会全体の投資や消費が活発になり、景気が上向くことが期待されます。
問6	答え 1 政府が公共投資を増やして仕事や需要を創出し、日本銀行が民間銀行から国債を買い取ることで市場の通貨量を増やす。	不景気のときは民間企業の活動や家庭の消費が落ち込むため、政府は公共事業を増やす財政政策によって直接的な需要を生み出し、景気の下支えを図ります。これに合わせ、中央銀行である日本銀行は民間銀行から国債を買い入れる「買いオペレーション」を行い、代金として現金を供給することで市場の通貨量を増やし、金利を下げて企業が資金を借りやすくなる金融政策を実施します。
問7	答え 1 市中に出回る通貨量を増やし、企業や個人が資金を借りやすくして経済活動を活発にするため。	不況時に日本銀行が国債を買い入れると、代金が市中の金融機関に支払われることで通貨量が増加します。これにより金利が低下し、企業や個人が資金を借りやすくなるため、投資や消費が促されて景気が回復へと向かいます。
問8	答え 4 投資家が企業の将来性や事業内容を直接判断し、自己責任でリスクを取って資金を供給する仕組みであること。	間接金融では銀行が貸し出しの判断とリスクを負いますが、直接金融では投資家が企業の成長性などを自ら評価して投資先を決定します。これにより、革新的な技術を持つ新しい企業などに資金が流れやすくなるという利点があります。ただし、投資した企業が倒産した場合には投資額が回収できなくなるリスクも、投資家が直接負うことになります。
問9	答え 3 日本銀行	日本銀行はわが国の中央銀行であり、「発券銀行」「政府の銀行」「銀行の銀行」という3つの主要な役割を担っている。これに対し、市中銀行は企業や個人と取引を行う一般の銀行を指し、世界銀行は発展途上国の開発支援などを行う国際機関である。
問10	答え 2 発券銀行	日本銀行は、紙幣（日本銀行券）を発行する唯一の機関であり、この役割は「発券銀行」と呼ばれます。また、国の公金を管理する「政府の銀行」、民間金融機関とお金をやり取りする「銀行の銀行」としての役割も持っています。
問11	答え 3 日本銀行から民間金融機関に資金が供給されることで、市場の通貨量が増え、金利が下がる。	買いオペレーションによって日本銀行から民間金融機関へ資金が流れると、市場全体に出回る通貨の量が増加します。資金の供給が需要を上回る形になるため、資金を借りる際のコストである金利（利子率）が低下します。これにより、企業が設備投資のための資金を借りやすくなり、景気を上向かせる効果が期待されます。
問12	答え 3 銀行の銀行	日本銀行は、私たち個人や一般企業が直接預金をしたり借り入れをしたりする場所ではなく、民間の金融機関（市中銀行）を相手に取引を行うことから、「銀行の銀行」と呼ばれます。これにより、金融システム全体の安定を図る役割を担っています。
問13	答え 4 利子	銀行は預金者から集めたお金を、資金を必要とする企業や個人に貸し出しています。銀行は貸し出した相手から手数料を受け取っており、その一部を預金者に「お金を貸してくれた（預けてくれた）ことへの対価」として還元します。これを利子（または利息）と呼びます。
問14	答え 3 利子	金融機関から資金を借りる際、借りた本人は元金を返すだけでなく、その利用料として一定の金額を上乗せして支払う必要があります。これを利子（または利息）と呼びます。これに対し、企業が利益を株主に分配するものは配当、労働の対価は賃金、公共サービスの費用として国などに納めるものは税金であり、区別が必要です。